みらクルTV特番・日本棋院協力

心をつなぐ囲碁・晴都の挑戦スペシャル

仲邑菫 二段（中学一年） 二子局　岩崎晴都 院生（盲学校・中学一年）

＜対局配信＞日本棋院ネット囲碁サイト「幽玄の間」&みらクル TV・実況中継
日時　：　2021 年 6 月 4 日（金）16 時～18 時
対局場：　日本棋院・市ヶ谷本院
詳細　：　二子局・アイゴ（視覚障がい者用の特製碁盤）使用
NHK 方式（持ち時間はなく、初手から一手 30 秒の秒読み
途中 1 分単位で任意の 10 分間の考慮時間

詳しい情報・ご視聴はここから
http://miracletv.site/

＜みらクル TV 放送＞　Zoom で実況中継・YouTube 配信
◎15:00-16:00 「晴都　五年の歩み」
●岩崎涼子（母）　2016 年、晴都君は盲学校の小二で囲碁を覚えた。５年の軌跡を語る。
●柿島光晴（日本視覚障害者囲碁協会代表理事、アマ四段、全盲）　全国、海外盲学校にアイゴを寄贈し、普及活動。2018 年５月の日台韓盲学校囲碁大会（大船渡）で晴都君に出会う。
●曽我部敏行（指扇囲碁サロン席亭）　2019 年７月から晴都君を指導。
●信田成仁（日本棋院六段）　2020 年初から晴都君をほぼ毎日特訓。５子で始め今は定先。
◎司会：木谷正道（みらクル TV 代表）
◎16:00-18:00　＜対局配信＞日本棋院「幽玄の間」&みらクル TV・実況中継
●みらクル TV（解説：信田成仁六段・進行：岡田結美子六段・有志の棋士で盛り上げます）

＜信田成仁氏（日本棋院六段）談＞　令和３年５月７日
晴都君とは、2020 年 1 月から、ネット対局「幽玄の間」を使用して、打ち始めました。
当初は早朝 6 時半から、ほぼ毎日のように打ちました。晴都君は、タブレットを顔に近づけて盤面を見ています。最初は 5 子局で、今は院生となったため、晴都君の定先で打っています。
このゴールデンウイークも毎日のように打ち、一局、逆転負けしました。
院生は皆、必死で勉強しています。
上にあがって行くのは容易ではないです。長い目で見守ってください。
今回、菫ちゃんとの対局は、晴都君にとって力をつける良いチャンスです。
師匠からみて、二子ではまだ勝負にならないと思いますが、力いっぱいぶつかって欲しいと思います。
＊2020 年から本年３月まで、「晴都の挑戦（指導対局解説）」をみらクル TV で配信していました。

＜みらクル TV＞　https://miracletv.site/（公式サイト）
2020 年４月、新型コロナの渦中で開局。
Zoom、YouTube、ウェブサイトを連動させた、視聴者参加型双方向オンラインテレビです。
「三密」を避けつつ、親密な対面空間を実現しました。
主なレギュラー出演者は、中林一樹氏（首都防災ウィーク実行委員長、東京都立大学名誉教授）、浅野史郎氏（障がい福祉、元宮城県知事）、柿島光晴氏（日本視覚障害者囲碁協会代表理事）、古謝由美氏（高次脳機能障害者家族）、大石亜矢子氏（シンガーソングライター、全盲）、白井崇陽氏（ヴァイオリニスト、全盲）、片岡亮太氏（和太鼓奏者、全盲）ほか。
「みらクル」という名称は、「未来、現実になる、くるりと連携」などを表わしています。
出演者もスタッフもすべてがボランティアで、それぞれが献身的に放送を支えています。
「心をつなぐ囲碁～コロナに負けない！」では一週間の特別番組を放送します。

【本件連絡先】 岩崎涼子（090-1658-5491）、柿島光晴（090-6138-5285）、曽我部敏行（090-4426-7037）、信田成仁（080-5462-8651）、木谷正道（080-7991-4761）